

○水生生物モニタリング調査結果一覧（秋元湖H）

<秋元湖H 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
H-1	○	○	○	○	○	○
H-2	○	○	○	—	○	—

<秋元湖H 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時		水質		底質			その他		
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)
H-1 (表層)	37.6575°	140.1264°	R3.8.30	08:53	09:07	22.2	13.7	軟泥	7.5Y6/2	植物片	11.0	4.0
13.2												
H-1 (下層)	37.6616°	140.1226°		09:23	09:35	21.4	17.8	軟泥	7.5Y4/2	植物片	5.7	2.5
17.3												

<秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
H-1 (表層)	37.6575°	140.1264°	R3.8.30	08:53	7.4	0.5	4.3	8.5	4.6	0.03	2.0	1	1.2	N.D. (0.0012)	0.0056	—
H-1 (下層)					6.7	<0.5	3.9	4.7	4.2	0.03	1.8	4	2.6	N.D. (0.0014)	0.017	0.0010
H-2 (表層)	37.6616°	140.1226°		09:23	7.1	0.9	4.3	8.3	5.2	0.03	1.9	2	1.9	N.D. (0.0013)	0.0080	—
H-2 (下層)					6.6	0.6	6.3	0.7	8.9	0.05	2.2	14	10.2	N.D. (0.0013)	0.017	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<秋元湖H 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)	
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)
H-1	37.6575°	140.1264°	R3.8.30	09:07	7.0	126	50.5	9.6	31.8	2.516	0.0	0.0	0.1	0.4	58.0	41.5	0.0070	2.0	29	740	0.70
H-2	37.6616°	140.1226°		09:35	7.1	118	63.7	11.9	38.8	2.429	0.0	0.1	0.2	0.6	44.1	55.0	0.0040	2.0	58	1600	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<秋元湖H 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
H-1 H-2 H-3	湖内	37.6575° 37.6616° 37.6653°	140.1264° 140.1226° 140.1329°	R3.8.30	節足動物	軟甲	エビ	サリガニ	<i>Pacifastacus leniusculus trowbridgii</i>	ウチダザリガニ	46	1.6	成体	—	—	22.2	1.2	21	5.5
					軟体動物	二枚貝	イガイ	イガイ	<i>Cristaria plicata</i>	カラスガイ	5	1.1	成体	—	軟体部	1.2	N.D. (0.61)	1.2	0.081
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	14	3.9	成魚	不明消化物	内臓除去	24	N.D. (1.2)	24	0.58
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Carassius auratus</i>	ギンブナ	6	4.9	成魚	不明消化物	内臓除去	24	N.D. (1.5)	24	0.93
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Hemibarbus barbatus</i>	ニゴイ	1	0.17	未成魚	不明消化物	内臓除去	15	N.D. (1.6)	15	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	キュウリウオ	<i>Hypomesus nipponensis</i>	ワカサギ	76	0.45	成魚	—	—	7.0	N.D. (1.6)	7.0	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Salvelinus leucomaenis</i>	イワナ	1	0.22	成魚	空胃	内臓除去	17	N.D. (1.3)	17	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	サケ	<i>Oncorhynchus masou masou</i>	サクラマス	6	1.7	未成魚	カサギ	内臓除去	23	N.D. (1.3)	23	0.23
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	サンイッシユ	<i>Micropterus dolomieu</i>	コクチバス	1	1.3	成魚	空胃	内臓除去	70.2	2.2	68	0.94
H-4	湖内 および 周辺河川	37.6551°	140.1181°	R3.8.30	節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ	36	0.027	幼虫 (ヤゴ)	—	—	1.9	N.D. (1.6)	1.9	—
					軟体動物	腹足	盤足目	カニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワニナ	29	0.026	未成体/成体	—	軟体部	5.6	N.D. (1.4)	5.6	—
					脊椎動物	両生	無尾	アマガエル	<i>Rana ornativentris</i>	ヤマアマガエル	10	0.092	成体	—	—	2.8	N.D. (1.7)	2.8	—
					脊椎動物	両生	無尾	ツチガエル	<i>Glandirana rugosa</i>	ツチガエル									

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。